

書名	神道		著者名	トーマス・カスーリス／著 衣笠正晃／訳 守屋友江／監訳			
出版社	筑摩書房	ISBN	978-4-480-09644-9	本体価格	¥1,300	発売	2014/10/1
内容	日本人の精神構造に大きな影響を与え、国の運命をも変えてしまった「カミ」の複雑な歴史を、米比較宗教学界の権威が鮮やかに描き出す。						

書名	西田幾多郎 無私の思想と日本人		著者名	佐伯啓思			
出版社	新潮社	ISBN	978-4-10-610589-0	本体価格	¥780	発売	2014/10/1
内容	日本の精神の核心を衝く！ 知的興奮あふれる13章！ 世の不条理、生きる悲哀やさだめを考え抜き、無類の思想を生んだ稀代の哲人。自分であって自分でなくする「無私」とは？ 日本一“難解”な哲学を碩学が柔かく読み解く。						

書名	古代史の窓		著者名	岡本新也			
出版社	文芸社	ISBN	978-4-286-15544-9	本体価格	¥1,200	発売	2014/10/1
内容	古代史に興味をもったきっかけは、書店でたまたま手にした『天皇と日本の起源』を読んで飛鳥時代に惹かれ、以来、奈良から平安時代までのいろいろな本を読み出したことに始まる。しかし、書物を読んでいるだけではもの足りず、現地にたびたび足を運ぶようになった。本書は私が実際に何度か足を運んだ寺院、遺構を通じて古代史を見つめたものである。						

書名	奈良大和路の紅葉		著者名	桑原英文／写真 倉橋みどり／案内			
出版社	淡交社	ISBN	978-4-473-03968-2	本体価格	¥1,600	発売	2014/10/1
内容	奈良の黄葉はひと味、違う。歴史に裏打ちされた落ち着きと味わい、古来の名所からかくれ里まで今すぐ行きたい秋景色がここにあります。						

書名	マンガでわかる仏像 仏像の世界がますます好きになる！		著者名	三宅久雄／監修 マンガでわかる仏像編集部／編 永田ゆき／イラスト			
出版社	誠文堂新光社	ISBN	978-4-416-61404-4	本体価格	¥1,600	発売	2014/10/1
内容	ちょっと難しく感じていた仏像の知識が、マンガで楽しみながら理解できます。前半は「如来」「菩薩」「明王」「天部」などの種類別に、仏像の役割や特徴をマンガで解説する基礎知識編。後半は、マンガの主人公が奈良・京都の著名な仏像をめぐる旅編。						

書名	奈良時代の官人社会と仏教		著者名	大艸啓			
出版社	法藏館	ISBN	978-4-8318-6042-2	本体価格	¥3,000	発売	2014/10/1
内容	古代の下級官人や都市住民たちの生きたあかしである正倉院文書。そこに遺された痕跡は、僧尼との交流、仏教儀礼への奉仕、私的な仏事など、彼らと仏教との接点を多様に物語る。この史料を駆使して描ける仏教史像とは、如何なるものか。本書は、奈良時代における仏教の普及過程を、官人社会という視点から具体化する。						

書名	霊場の考古学		著者名	時枝務			
出版社	高志書院	ISBN	978-4-86215-139-1	本体価格	¥2,500	発売	2014/10/1
内容	宗教現象を考古学の方法で考察するときの概念規定と類型化を試み、中世の霊場を具体的に検証することで、新たな「霊場の考古学」を提唱する。遺構・遺物・出土状況といった即物的な考古資料に基づきながら、目にはみえない宗教の世界に分け入り、聖地と霊場の概念区分の大切さや霊場の歴史的な展開に言及する本書は、日本の宗教史・中世史に一石を投じる。						

書名	古代の禁じられた恋 古事記・日本書紀が紡ぐ物語		著者名	桐村英一郎			
出版社	森話社	ISBN	978-4-86405-069-2	本体価格	¥2,000	発売	2014/10/1
内容	『同母の兄妹・姉弟は交わってはならない』という古代社会のタブー。それをやぶる禁断の恋に憑かれた皇子・皇女たちに訪れた結末とは？ 『古事記』『日本書紀』に秘められたメッセージを読み解き、「聖」と「性」の究極ともいえる禁忌の世界へ読者をいざなう。						

書名	図説よりすぐり国立国会図書館 竹取物語から坂本龍馬直筆まで		著者名	国立国会図書館／編集			
出版社	勉誠出版	ISBN	978-4-585-20029-1	本体価格	¥2,800	発売	2014/10/1
内容	日本最大の図書館が所蔵する約4000万点の蔵書から、115の名品を精選。仏教典籍、古写本、絵巻、絵本、古活字版から、幕末維新期の写真、書簡、憲法草案まで。名品の数々を味わい、日本文化の歴史を辿る。「大小暦」「江戸の博物誌」「ちりめん本」などコラムも充実。						

書名	古代中世文学論考 第30集		著者名	古代中世文学論考刊行会／編			
出版社	新典社	ISBN	978-4-7879-3530-4	本体価格	¥6,100	発売	2014/10/1
内容	『万葉集』『懐風藻』『源氏物語』『うつほ物語』『六百番歌合』『日本書紀抄』などを題材にした新出論考と翻刻、計6本。						

書名	日本美術全集 9		著者名	辻惟雄／編集委員 泉武夫／編集委員 山下裕二／編集委員 板倉聖哲／編集委員			
出版社	小学館	ISBN	978-4-09-601109-6	本体価格	¥15,000	発売	2014/10/1
内容	室町時代の水墨画イコール雪舟、なのだろうか？ 水墨画イコール禪、なの？ そもそも“画聖雪舟”という捉え方は正しいのだろうか？ ……そんな疑問符を抱きつつページをめくれば、日本的なもの(和)と、中国的なもの(漢)との融合を体感させられ、同時に昭和以前の水墨画観を覆す驚きに襲われます。さらに近年、研究が進み、その存在が注目される室町時代のニュースター・式部輝忠の《巖樹遊猿図》《四季山水図》も掲載予定。						